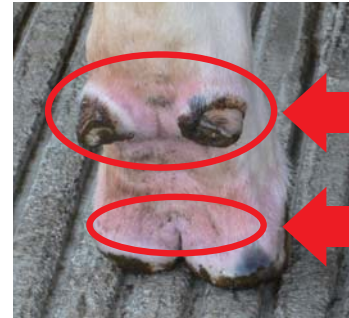


本紙についてご不明な点は、お問い合わせ下さい。
一般社団法人 家畜改良事業団 情報分析センター
〒135-0041 東京都江東区冬木 11-17 イシマビル
電話 03-5621-8921 FAX 03-5621-8922
Eメール toiawase@liaj.or.jp

牛群検定で肢蹄の状態を チェックしよう！

皮膚の赤味や腫れの判定ポイント

蹄冠スコア3の例



副蹄の周辺

蹄球の周辺



蹄冠の周辺



趾間の周辺

飛節の周辺



飛節スコア3の例

蹄冠スコアと飛節スコアの活用

蹄冠スコアは、蹄の状態を測定するもので、蹄葉炎や趾皮膚炎等の蹄病の目安となります。また、飛節スコアは、飛節周辺の被毛や皮膚の状態を測定するもので、牛床の状態等の飼養環境の快適さの目安となるものです。

両スコアとも生産性に大きく関与し、乳量・乳質の低下、繁殖性の低下を伴います。いずれもスコア3以上は飼養管理の改善が必要です。症状が見られたら獣医師に相談しましょう。

蹄冠スコアの判定見本



スコア 1
(良好)

皮膚の赤味なし



スコア 2
(良)

軽度な皮膚の赤味



スコア 3
(注意)

軽度な皮膚の赤味と腫れ



スコア 4
(治療)

重度な皮膚の赤味と大きな腫れ



スコア 5
(重篤、治療)

重度な皮膚の赤味と大きな腫れ、湾曲姿勢等の障害



飛節スコアの判定見本



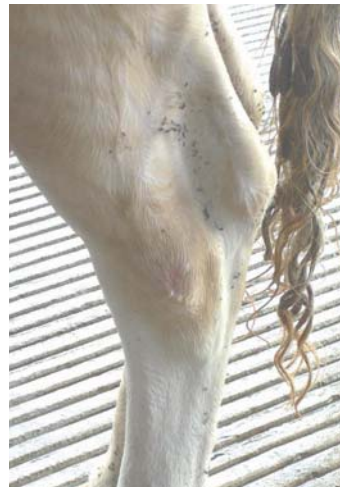
スコア 1 (良好)

被毛がなめらかで
汚れなし



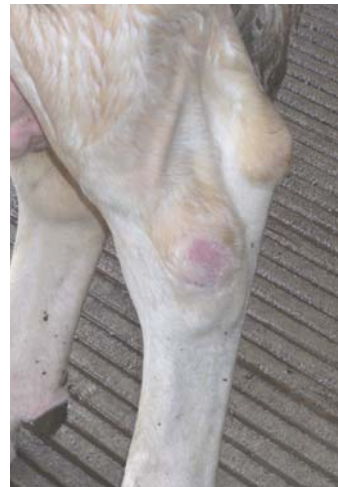
スコア 2 (良)

被毛が少し荒れて、
皮膚も少し見える



スコア 3 (注意)

皮膚が 5 cm 未満
赤く見えて、皮膚の
肥厚を伴うこともある



スコア 4 (要改善)

皮膚が 5 cm 以上
赤く見えて、皮膚の
肥厚を伴う



スコア 5 (要改善、治療)

皮膚が 5 cm 以上
露出し、厚さ 3 cm
以上のコブ状の腫れ



<判定の注意点>

蹄冠スコアと飛節スコアともに後肢で判定しますが、左右で異なる場合は、それぞれ数値の大きいスコアで判定します。また、汚泥等で後肢が汚れていると皮膚の赤味などの正確な判定が出来ません。汚泥は洗い流すようにします。なお、汚泥を洗浄することが困難な場合は、腫れや姿勢で判断できるスコアとして、1、3、5の3段階の判定でも良いでしょう。

＜参考＞簡易ボディコンディションスコアの判定見本



蹄冠スコアと飛節スコアは、体脂肪の蓄積を示すボディコンディションスコアとあわせて測定します。これらのスコアは関連性が強く、総合的な利活用が必要です。

全身

全身での皮下脂肪の蓄積を判定します。

尻

腰角と坐骨をつなぐ体表上のラインをV字とU字で判定します。

後望

坐骨や尾骨靱帯と仙骨靱帯が脂肪に隠れていないかを判定します。

見本は簡易なものです。詳細には0.25刻みで判定します。また見本以上の消瘦はスコア1、過肥はスコア5を必要に応じて判定してください。

スコア2 (消瘦) V字

腰角と坐骨は角張っており、脂肪が認められない。尾骨靱帯が鮮明に見える。



スコア3 (普通) V字

腰角と坐骨は丸みを帯びているが、尾骨靱帯を見ることが出来る。



スコア4 (過肥) U字

腰角と坐骨は脂肪に隠れている。尾骨靱帯や仙骨靱帯も見えない。



本紙は以下の通りご協力を賜りました。(敬称略)

写真撮影：栃木県畜産酪農研究センター

写真提供：農業・食品産業技術総合研究機構畜産草地研究所西浦明子主任研究員、酪農学園大学中田健教授